

平成 27 年 3 月 27 日

各位

会社名 株式会社 ラック
 代表者名 代表取締役社長 高梨輝彦
 (JASDAQ・コード番号: 3857)
 問合せ先 執行役員経営企画管理室長 白石通紀
 電話 03-6757-0107

業績予想の修正及び配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、平成 26 年 5 月 9 日に公表した平成 27 年 3 月期の連結業績予想及び 1 株当たり配当予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正

(1) 修正内容

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 26 年 5 月 9 日)	34,300	2,100	2,010	1,070	円 銭 42.17
今回修正予想 (B)	32,750	2,290	2,240	1,260	円 銭 49.66
増減額 (B-A)	△1,550	190	230	190	—
増減率	△4.5%	9.0%	11.4%	17.8%	—
(ご参考) 前期実績 (平成 26 年 3 月期通期)	33,086	2,100	1,991	1,007	円 銭 39.70

注) 上記に記載しました予想数値は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

(2) 修正の理由

セキュリティソリューションサービス事業（以下、SSS事業という。）は、情報セキュリティ対策への需要拡大を背景に売上が予想を上回る見通しです。また、システムインテグレーションサービス事業（以下、SIS事業という。）は、主力の金融機関に加え公共など非金融向けに開発サービスが予想を上回るものの、同事業のHW/SW販売とIT保守サービスが予想を下回る見通しです。このため、売上高は 327 億 50 百万円（前回予想比 15 億 50 百万円の減少）となる見通しです。

利益面では、SSS事業の大幅な増収に加え、SIS事業の開発サービスが好調に推移したことから、営業利益は 22 億 90 百万円（前回予想比 1 億 90 百万円の増加）、経常利益は 22 億 40 百万円（前回予想比 2 億 30 百万円の増加）となる見通しです。当期純利益は、海外子会社の清算費用 1 億 30

百万円を特別損失に計上したものの、経常利益の増加に加え、投資有価証券売却益1億59百万円を特別利益に計上したことにより、12億60百万円（同1億90百万円の増加）となる見通しです。

2. 配当予想の修正

(1) 修正の内容

	年 間 配 当 金		
	第 2 四 半 期 末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭
前 回 予 想 (平成26年5月9日発表)	5.00	8.00	13.00
今 回 修 正 予 想		11.00	16.00
当 期 実 績	5.00		
前 期 実 績 (平成26年3月期)	5.00	8.00	13.00

(2) 修正の理由

当社は、当社株式を長期的かつ安定的に保有していただくため、継続的に安定的な配当水準を維持することを配当政策の基本とし、中長期的な視点に立った投資やキャッシュ・フローの状況を勘案のうえ、利益配分を行っております。目標とする指標はDOE（株式資本配当率）5%としております。

平成27年3月期の期末配当金の予想につきましては、上記配当方針に基づき足元の好調な業績を踏まえ、3円増配して11円（DOE 5.5%）に修正することとさせていただきます。

なお、期末配当につきましては、平成27年6月23日開催予定の第8回定時株主総会に付議する予定であります。

以上